

# 「スポーツ文化」創造事業

## 事業概要書

### 事業背景

浦安は都心からのアクセスの良さを背景に、成長を遂げてきました。長い間漁師町で陸の孤島だった浦安は今では“うらやま市”とまで呼ばれるようになっていきます。しかしながらここに来て周辺自治体でも新たな交通網が整備され、再開発が進み、居住先の選択肢が広がってきています。交通アクセスの良さやまちの環境だけでは今後の発展は望めない時代になったのです。地方には大都市圏に所属しておらず、ましてや交通アクセスの悪いまちが活力を取り戻している事例もあります。そこにはまちの特性を活かした「文化」が存在しています。折しも国は地方創生を推し進め、地域の独自性がこれまで以上に求められています。

そこで我々は、人を魅了する「文化」すなわち、「アイデンティティの創造」こそが地方創生の鍵になると考えています。

### 文化・アイデンティティとは

まちにおける「文化」とは、衣食住などの暮らしやライフスタイルであったり、風景、芸術、スポーツ、そのかたちは無形であったり有形であったりしますが、いずれにせよそのまちのアイデンティティであると言えます。このアイデンティティの確立こそが、まちをさらに発展させる原動力になります。

人々がある価値観を共有し、その輪が広がり、まちに誇りを持つことで、まちの価値はさらに高まります。地域資源を活かした特徴あるまちづくりを行うことで、まちは今よりも活気ある魅力的なまちに変わっていきます。それは地域経済をも潤し、まちを訪れる人々の興味を惹きたてることにもなるのです。世界中の人々が京都に惹かれるのは京都にしかない唯一無二の世界がそこにあるからではないでしょうか。

まちの価値が高まり、そこに集う人々が誇りをもって暮らしていくことは、将来、私たちの子どもたちにとっても「住みつけたい」、「戻ってきたい」そう思えるまちになります。

### なぜスポーツなのか

1. 文化とはより多くの人（老若男女）が体感出来るものでなくてはならない。
2. 人々を魅了する（まちのエネルギーに変える）には「熱狂」が必要。
3. 浦安は人々を熱狂させることが可能な「浦安」を冠にした全国リーグのチームを有し

ている。

4. 2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定！

5. 浦安は「生涯スポーツ健康都市宣言」をしている。

6. 浦安はスポーツが盛んで充実した施設がある。

よって、「スポーツ文化」が花開きやすい環境が整っているといえます。

### ブリオベッカ浦安との協力

ブリオベッカ浦安と同じく、「浦安」の冠を持っているバルドラル浦安はホームゲームが市内で開催可能だが、ブリオベッカ浦安はJFLに昇格し、JFLの規定上公式戦が市内では開催出来なくなっている。「スポーツ文化」創造の切り札になり得るチームがなくなることによる浦安への損失は大きいと考えます。

だからこそ、浦安青年会議所がムーブメントを起こし、人々にその「可能性」や「将来像」を広く市民に訴えかける必要があるのです。

### 事業目的

地域スポーツを盛り上げることにより、市内のスポーツに対する意識を喚起し、新たな文化へと昇華させます。

1. 一般市民の意識を喚起
2. 主体的・能動的に行動する市民の創造
3. 全市民を巻き込むムーブメントへの昇華